

皆さんの声に応えるために

町は、高齢者福祉のさらなる推進のため、アンケート調査でいただいた皆さまの声や要望を把握して、今後の施策に反映させていきます。

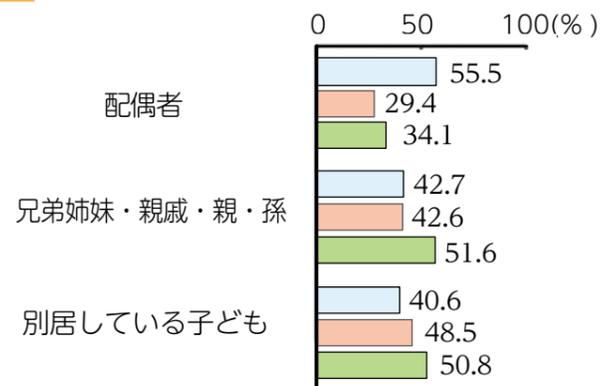
回答者情報

【実施時期】 令和2年1月14日～1月31日

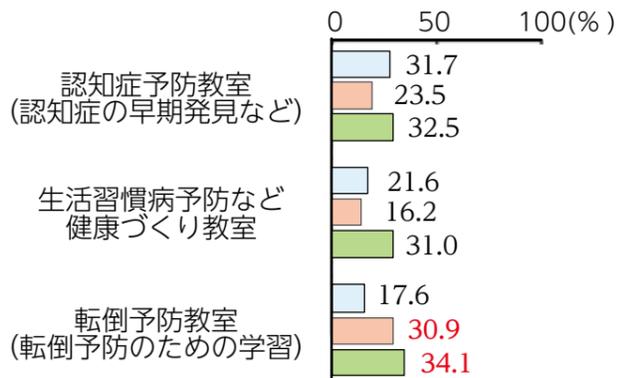
【実施対象（有効回答者数）】

| |
|-------------------------|
| ① 高齢者一般…1,000人 (786人) |
| ② 要支援1・2…88人 (68人) |
| ③ 総合支援事業対象者…142人 (126人) |

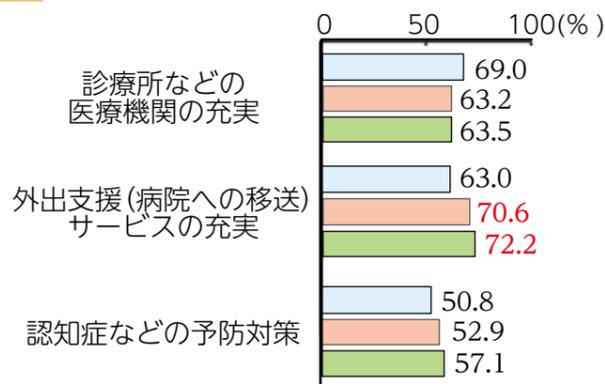
1 心配ごとや愚痴を聞いてくれる人は？



2 こんな講座があれば参加してみたい！



3 高齢期を快適に暮らすために重要な施策は？



2 について

要支援1・2と総合支援対象の方から、転倒予防教室があれば「参加したい」という声が多数でした。

3 について

高齢者一般の方は、「医療機関の充実」が最も必要と感じ、要支援1・2と総合支援事業対象の方は、「外出支援サービス」の充実が最も必要と感じています。



ケアラーズカフェ利用者の皆さん
創造と生きがいの湯で

「高齢者の皆さんが安心して暮らせるまち」「元気な高齢者が多いまち」を目指して

いつまでもこの町で くらし続けるために

今年度、町では、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定を進めています。今号では、高齢者福祉の一層の推進のため実施した、アンケートの一部を紹介します。

町

では「元気な高齢者が多い町」を基本理念に掲げ、高齢者の方をはじめとする住民の皆さんが、安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

今年度、高齢者福祉のさらなる推進のために、「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定を進めています。

高齢者保健福祉計画は、老人福祉法に基づく計画で、町で確保すべき高齢者福祉事業の目標や確保のための方策、供給体制確立・維持に関する必要事項を定めています。

また、介護保険事業計画は、介護保険サービスや地域支援事業を円滑に実施するために必要なサービス内容や必要量を把握し、提供体制を整備することなどを定めています。

昨年度、高齢者の方や支援の必要な方などを対象に、町の福祉事業に対するご要望を把握するためのアンケートを実施しました。次頁で、その一部を紹介します。

～私たちが住む町の未来に願うこと～

もっと高齢者が活躍できる場所を



中村 玲子さん
(千頭)

福祉施策の充実は大切なことですが“手取り足取り”“上げ膳据え膳”が過ぎると、高齢者の「できる」を奪ってしまうかも知れません。

高齢者が活躍できる場を増やし、高齢者自身が、困っている高齢者を支える仕組みを増やしていくことが、大切なのかなと感じています。

在宅医療の充実が長寿につながる

健康長寿を保つためには、様々なことに興味を持ち、人と関わることなど精神面の充実が大切。ボランティアは、自分のために背伸びしないで楽しく！

少しでも長く健康で過ごすためにも、在宅医療の充実によって、在宅でケアを受けながら、笑顔で最期を迎えられたら、幸せに思います。

木村 愛子さん
(千頭)